

音場設定 (SPACE)

音場を設定する

(SPACE)

アナログ音声 (TV、VTR1、VTR2、ラジオ、CH・C) と2チャンネルの音声 (リニアPCM、ドルビーデジタル2 chなど) のみ有効

2 chにダウンミックスした音声は、音場効果を設定できません。

「OFF」または「VOCAL」に設定すると、サブウーファーからは音声が出力されません。音場を設定すると、サラウンド設定が「OFF」になります。

モードごと (ラジオはAM・FMごと) に、設定できます。

実際に会場にいるような音場を車室内に創り出します。

お好みの音場を選択してください。

- OFF : 音場効果なし
- MULTI-CH : 2チャンネルの音声を5.1チャンネルに振り分けて出力する
- LIVE : ライブハウスのような音場効果
- HALL : コンサートホールのような音場効果
- JAZZ : ジャズを聞くのに適した音場効果
- STADIUM : スタジアムのような音場効果
- DISCO : ディスコのような音場効果
- VOCAL : 歌声を聞くのに適した音場効果
- CATHEDRAL : 教会のような音場効果

お知らせ

サブウーファーから音声が出力されない場合は、25ページをご覧ください。

音声記録方式について

ドルビーデジタル (DOLBY DIGITAL)

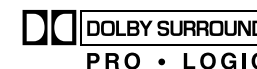
音声信号を、左フロント、右フロント、センター、左サラウンド、右サラウンド、サブウーファー (0.1 チャンネル) の5.1チャンネルに「分解」して記録・再生する完全ディスクリット (分割) 方式です。

記録されているチャンネル数は、ソフトによって異なります。(1~5.1 チャンネル)



ドルビーサラウンド (DOLBY PRO LOGIC)

左フロント、右フロント、センター、モノラルサラウンド の4チャンネル信号を2チャンネルで記録し、それをドルビープロロジックデコーダーで解析して再度4チャンネルに出力する方式です。



DTS (Digital Theater Systems)

ドルビーデジタルを上回るデータ量で、より高品質のサラウンドが再生できる方式です。ドルビーデジタルと同様に、音声信号を左フロント、右フロント、センター、左サラウンド、右サラウンド、サブウーファー (0.1 チャンネル) の5.1チャンネルに「分解」して記録・再生する完全ディスクリット (分割) 方式です。

記録されているチャンネル数は、ソフトによって異なります。(1~5.1 チャンネル)



LPCM (リニアPCM)

アナログ音声を圧縮せずにデジタルに置き換えられた信号を、2チャンネルで記録した方式です。